

本資料のうち、枠囲みの内容は、  
営業秘密又は防護上の観点から  
公開できません

東海第二発電所 工事計画審査資料	
資料番号	工認-002 改 6
提出年月日	平成 30 年 8 月 13 日

日本原子力発電株式会社  
東海第二発電所 工事計画審査資料  
その他発電用原子炉の附属施設のうち  
火災防護設備

(本文)



- 4 火災防護設備
- 1 火災区域構造物及び火災区画構造物の名称、種類、主要寸法及び材料
- ・原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟

変 更 前					変 更 後							
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号				
—					原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟（R-1）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-1	壁	150 以上 <div><div></div></div> ＊ <sup>2</sup> )	鉄筋コンクリート
					原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟（R-3）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-3			
					原子炉建屋付属棟（R-4）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-4			
					原子炉建屋付属棟（R-5）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-5			
					原子炉建屋付属棟（R-6）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-6			
					原子炉建屋付属棟（R-7）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-7			
					原子炉建屋原子炉棟（R-8）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-8			
					原子炉建屋原子炉棟（R-9）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-9			
					原子炉建屋原子炉棟（R-10）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-10			
					原子炉建屋原子炉棟（R-11）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-11			
					原子炉建屋原子炉棟（R-12）＊ <sup>1</sup>			火災区域	R-12			
					原子炉建屋付属棟（DG-2C ルーフベントファン室）＊ <sup>1</sup>			火災区域	0-4			
					原子炉建屋付属棟（DG-2D ルーフベントファン室）＊ <sup>1</sup>			火災区域	0-5			
					原子炉建屋付属棟（DG-HPCS ルーフベントファン室）＊ <sup>1</sup>			火災区域	0-6			
					原子炉建屋付属棟（屋上）＊ <sup>1</sup>			火災区域	0-7			
					原子炉建屋付属棟（RW-1）＊ <sup>1</sup>			火災区域	RW-1			
					原子炉建屋付属棟（RW-5）＊ <sup>1</sup>			火災区域	RW-5			
					原子炉建屋付属棟（RW-6）＊ <sup>1</sup>			火災区域	RW-6			



(続き)

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					RHR 熱交換器 A 室代替循環冷却系ポンプ A 室*1	火災区画	R-B2-1	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート	
					B2 階通路*1	火災区画	R-B2-2				
					RCIC ポンプ室*1	火災区画	R-B2-3				
					サンプポンプ室（東）*1	火災区画	R-B2-4				
					LPCS ポンプ室常設高圧代替注水系ポンプ室*1	火災区画	R-B2-5				
					HPCS ポンプ室*1	火災区画	R-B2-6				
					サンプポンプ室（西）*1	火災区画	R-B2-7				
					RHR 熱交換器 B 室代替循環冷却系ポンプ B 室*1	火災区画	R-B2-8				
					RHR ポンプ B 室*1	火災区画	R-B2-9				
					RHR ポンプ C 室*1	火災区画	R-B2-10				
					RHR ポンプ A 室*1	火災区画	R-B2-11				
					非常用ディーゼル（2C）室*1	火災区画	R-B2-12				
					非常用ディーゼル（HPCS）室*1	火災区画	R-B2-13				
					非常用ディーゼル（2D）室*1	火災区画	R-B2-14				
					A 系スイッチギア室*1	火災区画	R-B2-15（1）				
					HPCS 系スイッチギア室*1	火災区画	R-B2-15（2）				



(続き)

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—						RHR 熱交換器 A 室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-1	壁	150 以上 ( <input type="text"/> <sup>*2</sup> )	鉄筋コンクリート
						B1 階通路（東） <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-2（1）			
						B1 階通路（西） <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-2（2）			
						RHR 熱交換器 B 室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-3			
						非常用ディーゼル（2C）室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-4			
						非常用ディーゼル（HPCS）室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-5			
						非常用ディーゼル（2D）室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-6			
						B 系スイッチギア室 <input type="text"/> <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-7（1）			
						B 系スイッチギア室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-7（2）			
						D/G-2D デイタンク室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-8			
						D/G-HPCS デイタンク室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-9			
						D/G-2C デイタンク室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-B1-10			
						RHR 熱交換器 A 室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-1-1			
						1 階通路（東） <sup>*1</sup>	火災区画	R-1-2（1）			
						1 階通路（西） <sup>*1</sup>	火災区画	R-1-2（2）			
						RHR 熱交換器 B 室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-1-3			
						125V バッテリー室（2B） <sup>*1</sup>	火災区画	R-1-4			



(続き)

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—						24V バッテリー室（2A）＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-5（1）	壁	150 以上 □＊ <sup>2</sup>	鉄筋コンク リー ト
						125V バッテリー室（2B）＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-5（2）			
						MG（A） エリア＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-6（1）			
						MG（B） エリア＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-6（2）			
						125V 充電器 2A エリア＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-6（3）			
						125V 充電器 2B エリア＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-6（4）			
						直流 125V 蓄電池 2A 室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-7（1）			
						直流 125V 蓄電池 HPCS 室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-1-7（2）			
						エレベータマシン室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-1			
						TIP ドライブメカニズム室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-2			
						2 階通路（東）＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-3（1）			
						2 階通路（西）＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-3（2）			
						CUW ポンプ B 室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-4			
						CUW 配管室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-5			
						CUW ポンプ A 室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-6			
						MS トンネル室＊ <sup>1</sup>	火災区画	R-2-7			



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
—						ケーブル処理室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-2-8	壁	150 以上 □ <sup>(※2)</sup>	鉄筋コンクリート
						コンピュータ室 <sup>*1</sup>	火災区画	C-2-1			
						中央制御室 中央制御室床下コンクリートピット <sup>*1</sup>	火災区画	C-2-2			
						バッテリー排気ファン A 室 <sup>*1</sup>	火災区画	C-2-3 (1)			
						バッテリー排気ファン B 室 <sup>*1</sup>	火災区画	C-2-3 (2)			
						プロセスコンピュータ室 <sup>*1</sup>	火災区画	C-2-4			
						3 階通路 (東) <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-1 (1)			
						3 階通路 (西) <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-1 (2)			
						RHR 弁室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-2			
						メタクラ空調機 A エリア <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-3 (1)			
						メタクラ空調機 B エリア <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-3 (2)			
						MCR 空調機 A エリア <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-3 (3)			
						MCR 空調機 B エリア <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-3 (4)			
						MCR バイパスフィルタ A エリア <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-3 (5)			
						MCR バイパスフィルタ B エリア <sup>*1</sup>	火災区画	R-3-3 (6)			
						代替燃料プール冷却系ポンプ, 熱交換器室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-4-1			
						制御棒補修室 <sup>*1</sup>	火災区画	R-4-2			



(続き)

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—						4 階通路（東）*1	火災区画	R-4-3（1）	壁	150 以上 ( <input type="text"/> *2)	鉄筋コンクリート
						4 階通路（西）*1	火災区画	R-4-3（2）			
						CUW 熱交換器室*1	火災区画	R-4-4			
						CUW 逆洗タンク/ポンプ室*1	火災区画	R-4-5			
						FPC ポンプ室*1	火災区画	R-4-6			
						FPC 熱交換器室*1	火災区画	R-4-7			
						FPC 輸送ポンプ室*1	火災区画	R-4-8			
						FPC 保持ポンプ A 室*1	火災区画	R-4-9			
						FPC 逆洗受けタンク室*1	火災区画	R-4-10			
						FPC 保持ポンプ B 室*1	火災区画	R-4-11			
						5 階通路（西）*1	火災区画	R-5-4（1）			
						SLC ポンプ（A）エリア*1	火災区画	R-5-4（2）			
						SLC ポンプ（B）エリア*1	火災区画	R-5-4（3）			
						CUW F/D（A）室*1	火災区画	R-5-5			
						CUW F/D（B）室*1	火災区画	R-5-6			
						CUW 保持ポンプ 3A 室*1	火災区画	R-5-7			
						CUW 保持ポンプ 3B 室*1	火災区画	R-5-8			
						CUW プリコートポンプ室*1	火災区画	R-5-9			
						PCV 全域*1	火災区画	PCV			



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—						バッテリー空調機 A エリア*1	火災区画	0-7-1 (1)	壁	150 以上 ( <div><div></div></div> *2)	鉄筋コンクリート
						バッテリー空調機 B エリア*1	火災区画	0-7-1 (2)			
						メタクラチラーユニット 4B エリア*1	火災区画	0-7-1 (3)			
						メタクラチラーユニット 4A エリア*1	火災区画	0-7-1 (4)			
						MCR チラーユニット 2 エリア*1	火災区画	0-7-1 (5)			
						MCR チラーユニット 1 エリア*1	火災区画	0-7-1 (6)			
						メタクラチラーユニット 3A エリア*1	火災区画	0-7-1 (7)			
						メタクラチラーユニット 3B エリア*1	火災区画	0-7-1 (8)			

注記 \*1：本設備は既存の設備である。  
\*2：公称値のうち最小のものを示す。



## ・タービン建屋

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					タービン建屋*1	火災区域	T-1	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。  
\*2：公称値のうち最小のものを示す。

## ・海水ポンプエリア

変 更 前						変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号				
—						海水ポンプエリア（北側）*1	火災区域	0-2	壁	150 以上 ( ) *2	鉄筋コンクリート	
						海水ポンプエリア（南側）*1	火災区域	0-3				

注記 \*1：本設備は既存の設備である。  
\*2：公称値のうち最小のものを示す。

## ・廃棄物処理建屋

変 更 前					変 更 後							
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号				
—					廃棄物処理建屋*1			火災区域	NRW-1	壁	150 以上 ( )*2	鉄筋コンクリート

注記 \*1：本設備は既存の設備である。  
\*2：公称値のうち最小のものを示す。



## ・固体廃棄物作業建屋

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
一					固体廃棄物作業建屋（東海，東海第二発電所共用）*1	火災区域	LLW-1	壁	<div>□</div> *2	鉄筋コンクリート	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値のうち最小のものを示す。

## ・固体廃棄物貯蔵庫

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					固体廃棄物貯蔵庫 A 棟（東海，東海第二発電所共用）*1	火災区域	DY-1	壁	<div>□</div> *2	鉄筋コンクリート	
					固体廃棄物貯蔵庫 B 棟（東海，東海第二発電所共用）*1	火災区域	DY-2				

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値のうち最小のものを示す。

## ・使用済燃料乾式貯蔵建屋

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					使用済燃料乾式貯蔵建屋*1	火災区域	DC-1	壁	<div>□</div> *2	鉄筋コンクリート	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値のうち最小のものを示す。



## ・給水加熱器保管庫

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					給水加熱器保管庫*1		火災区域	0-18	壁	<div>□</div> *2	鉄筋コンクリート

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値のうち最小のものを示す。

## ・復水貯蔵タンクエリア

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
一					復水貯蔵タンクエリア*1	火災区域	0-1	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値のうち最小のものを示す。

## ・排気筒モニタ室

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
－					排気筒モニタ室*1	火災区域	0-17	壁	<div>□</div> *2	鉄筋コンクリート	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値のうち最小のものを示す。



## ・常設代替高圧電源装置置場

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—						常設代替高圧電源装置置場（地上）	火災区域	D-1	壁	150 以上 ( <div>□</div> *)	鉄筋コンクリート
						常設代替高圧電源装置置場 (非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプエリア)	火災区域	D-2			
						西側淡水貯水設備水位計室	火災区域	D-3			
						常設代替高圧電源装置置場（地下）	火災区域	D-4			
						機器ハッチ室	火災区画	D-B1-2			
						D/G 2D 燃料移送ポンプ室	火災区画	D-B1-4			
						D/G HPCS 燃料移送ポンプ室	火災区画	D-B1-5			
						D/G 2C 燃料移送ポンプ室	火災区画	D-B1-6			
						常設代替高圧電源装置用燃料移送ポンプ A 室	火災区画	D-B1-8			
						常設代替高圧電源装置用燃料移送ポンプ B 室	火災区画	D-B1-9			
						換気機械室	火災区画	D-B1-10			
						緊急用電気品室	火災区画	D-B1-11			
						常設代替高圧電源装置エリア A	火災区画	D-1-1			
						常設代替高圧電源装置エリア B	火災区画	D-1-2			
						常設代替高圧電源装置エリア C	火災区画	D-1-3			
						DB トンネル	火災区画	D-1-5			
						SA トンネル	火災区画	D-1-6			

注記 \*：公称値のうち最小のものを示す。




## ・軽油貯蔵タンクエリア

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					軽油貯蔵タンク A		火災区域	0-8	壁	150 以上 ( <input type="text"/> *)	鉄筋コンクリート
					軽油貯蔵タンク B		火災区域	0-9			

注記 \*：公称値のうち最小のものを示す。

## ・緊急時対策所建屋

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					緊急時対策所建屋（K-1）（東海，東海第二発電所共用）	火災区域	K-1	壁		鉄筋コンクリート	
					緊急時対策所建屋（K-2）（東海，東海第二発電所共用）	火災区域	K-2				
					緊急時対策所建屋（K-3）（東海，東海第二発電所共用）	火災区域	K-3				
					緊急時対策所建屋（K-4）（東海，東海第二発電所共用）	火災区域	K-4				
					緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク A（東海，東海第二発電所共用）	火災区域	0-12				
					緊急時対策所用発電機燃料油貯蔵タンク B（東海，東海第二発電所共用）	火災区域	0-13				

注記 \*：公称値のうち最小のものを示す。



・常設低圧代替注水系ポンプ室，格納容器圧力逃がし装置格納槽，緊急用海水ポンプピット

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					常設低圧代替注水系ポンプ室		火災区域	0-14	壁	<div>□*</div>	鉄筋コンクリート
					格納容器圧力逃がし装置格納槽		火災区域	0-15		<div>□*</div>	
					緊急用海水ポンプピット		火災区域	0-16		<div>□*</div>	

注記 \*：公称値のうち最小のものを示す。

・可搬型設備用軽油タンク

変 更 前					変 更 後						
名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名 称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
—					可搬型設備用軽油タンク室（西側）		火災区域	0-10	壁	□*	鉄筋コンクリート
					可搬型設備用軽油タンク室（南側）		火災区域	0-11			

注記 \*：公称値のうち最小のものを示す。



#### 4 火災防護設備

#### 2 消火設備に係る次の事項

##### 2.1 消火系

- (1) ポンプの名称，種類，容量，揚程又は吐出圧力，最高使用圧力，最高使用温度，主要寸法，材料，個数及び取付箇所並びに原動機の種類，出力，個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

##### ・常設

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	電動機駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用） *1
ポンプ	種 類	—			うず巻形
	容 量	m³/h/個			18 以上 (227.1*2)
	揚 程	m			<div> </div> 以上 (89*2)
	最 高 使 用 圧 力	MPa			1.38
	最 高 使 用 温 度	℃			50
	主 要 寸 法	吸 込 口 径	mm		200*2
		吐 出 口 径	mm		150*2
		た て	mm		800*2
		横	mm		1381*2
		高 さ	mm		725*2
	材料	ケ ー シ ン グ			FC30
	個 数		—		1
	取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		電動機駆動消火ポンプ 消火系
		設 置 床	—		タービン建屋 EL. 8.20 m
		溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
		溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	
原 動 機	種 類	—	—	誘導電動機	
	出 力	kW/個		110	
	個 数	—		1	
	取 付 箇 所	—		ポンプと同じ	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後	
名 称				—	構内消火用ポンプ（東海，東海 第二発電所共用）	
ポ ン プ	種 類	—			うず巻形	
	容 量	m³/h/個			48 以上（159*）	
	揚 程	m			<div></div> 以上（84*）	
	最 高 使 用 圧 力	MPa			1.26	
	最 高 使 用 温 度	℃			50	
	主 要 寸 法	吸 込 口 径	mm		150*	
		吐 出 口 径	mm		150*	
		た て	mm		320*	
		横	mm		1070*	
		高 さ	mm		685*	
	材料	ケ ー シ ン グ			—	FC200
	個 数		—		1	
	取 付 箇 所	系 統 名 （ ラ イ ン 名 ）			—	構内消火用ポンプ 消火系
設 置 床		—	構内消火用ポンプ建屋 EL. 11.00 m			
溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—			
溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—			
原 動 機	種 類	—		—	誘導電動機	
	出 力	kW/個			75	
	個 数	—			1	
	取 付 箇 所	—			ポンプと同じ	

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後	
名 称				—	ディーゼル駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用）*1	
ポンプ	種 類		—		うず巻形	
	容 量		m³/h/個		18 以上 (261*2)	
	揚 程		m		<div></div> 以上 (90*2)	
	最 高 使 用 圧 力		MPa		1.38	
	最 高 使 用 温 度		℃		50	
	主 要 寸 法	吸 込 口 径			mm	200*2
		吐 出 口 径			mm	150*2
		た て			mm	875*2
		横			mm	1083*2
		高 さ			mm	775*2
	材 料	ケ ー シ ン グ			—	FC250
	個 数		—		1	
	取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )			—	ディーゼル駆動消火ポンプ 消火系
設 置 床		—	タービン建屋 EL. 8.20 m			
溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—			
溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ		—	—			
原 動 機	種 類		—	—	ディーゼル機関	
	出 力		kW/個		131	
	個 数		—		1	
	取 付 箇 所		—		ポンプと同じ	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後	
名 称				—	ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	
ポ ン プ	種 類		—		うず巻形	
	容 量		m³/h/個		48 以上 (159*)	
	揚 程		m		<div> </div> 以上 (84*)	
	最 高 使 用 圧 力		MPa		1.26	
	最 高 使 用 温 度		℃		50	
	主 要 寸 法	吸 込 口 径			mm	150*
		吐 出 口 径			mm	150*
		た て			mm	320*
		横			mm	1070*
		高 さ			mm	685*
	材料	ケ ー シ ン グ			—	FC200
	個 数		—		1	
	取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )			—	ディーゼル駆動構内消火ポンプ 消火系
		設 置 床			—	構内消火用ポンプ建屋 EL. 11.00 m
		溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
		溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ			—	—
原 動 機	種 類		—	ディーゼル機関		
	出 力		kW/個	90		
	個 数		—	1		
	取 付 箇 所		—	ポンプと同じ		

注記 \* : 公称値を示す。



- (2) 容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び  
取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

・常設

			変 更 前	変 更 後
名 称				ろ過水貯蔵タンク（東海，東海 第二発電所共用）*1
種 類	—			たて置円筒形
容 量	m <sup>3</sup> /個			1500 以上（1500*2）
最 高 使 用 圧 力	MPa			静水頭
最 高 使 用 温 度	℃			50
主 要 寸 法	胴 内 径	mm		13560*2
	胴 板 厚 さ	mm		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></div> (6.0*2) (8.0*2) (9.0*2)
	屋 根 板 厚 さ	mm		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></div> (4.5*2)
	底 板 厚 さ	mm		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></div> (12.0*2)
	出 口 管 台 外 径	mm		318.5*2
	出 口 管 台 厚 さ	mm		17.4*2
	側マンホール管台外径	mm		628.0*2
	側マンホール管台厚さ	mm		9.0*2
	側マンホールふた厚さ	mm		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></div> (16.0*2)
	高 さ	mm		13262*2
材 料	胴 板	—		SS400
	屋 根 板	—		SS400
	底 板	—		SS400
	側 マン ホール ふ た	—		SS400
個 数	—			1
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ろ過水貯蔵タンク 消火系
	設 置 床	—		屋外 EL. 11.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称				多目的タンク（東海，東海第二 発電所共用）*1
種 類	—			たて置円筒形
容 量	m <sup>3</sup> /個			1500 以上（1500*2）
最 高 使 用 圧 力	MPa			静水頭
最 高 使 用 温 度	℃			50
主 要 寸 法	胴 内 径	mm		13560*2
	胴 板 厚 さ	mm		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 40px; vertical-align: middle;"></div> (6.0*2) (7.0*2) (8.0*2)
	屋 根 板 厚 さ	mm		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 15px; vertical-align: middle;"></div> (4.5*2)
	底 板 厚 さ	mm		6.0 (6.0*2)
	出 口 管 台 外 径	mm		318.5*2
	出 口 管 台 厚 さ	mm		17.4*2
	構内消火水出口管台外径	mm		216.3*2
	構内消火水出口管台厚さ	mm		12.7*2
	側マンホール管台外径	mm		626.0*2
	側マンホール管台厚さ	mm		8.0*2
	側マンホールふた厚さ	mm		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 15px; vertical-align: middle;"></div> (16.0*2)
	高 さ	mm		13256*2
	材 料			SS400
材 料	胴 板	—		SS400
	屋 根 板	—		SS400
	底 板	—		SS400
	側 マン ホール ふ た	—		SS400
個 数	—			1
取 付 箇 所	系 ( ラ イ ン 名 )	—		多目的タンク 消火系
	設 置 床	—		屋外 EL. 11.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称				原水タンク（東海，東海第二発電所共用）
種 類		—		たて置円筒形
容 量		m <sup>3</sup> /個		1000 以上（1000*）
最 高 使 用 圧 力		MPa		静水頭
最 高 使 用 温 度		℃		50
主 要 寸 法	胴 内 径	mm		11620*
	胴 板 厚 さ	mm		 (6.0*) (9.0*) (11.0*)
	屋 根 板 厚 さ	mm		 (4.5*)
	底 板 厚 さ	mm		 (12.0*)
	出 口 管 台 外 径	mm		216.3*
	出 口 管 台 厚 さ	mm		12.7*
	高 さ	mm		11412*
材 料	胴 板	—		SS400
	屋 根 板	—		SS400
	底 板	—		SS400
個 数		—		1
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		原水タンク 消火系
	設 置 床	—		屋外 EL. 11.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプ A 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンポンベ (ほう酸水注入系 ポンプ A 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプ B 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (ほう酸水注入系 ポンプ B 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2C-7 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2C-7 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \*：公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (原子炉再循環系 低速度用電源装置 A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 B 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (原子炉再循環系 低速度用電源装置 B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2D-9 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2D-9 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2C-9 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2C-9 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2C-8 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2C-8 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (代替燃料プール冷却系ポンプ室用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (代替燃料プール 冷却系ポンプ室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2A2-2 用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	6		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2A2-2 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2B2-2 用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	6		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2B2-2 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2D-8 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2D-8 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2D-7 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2D-7 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 21.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用 制御油圧発生装置 A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (原子炉再循環系 流量制御弁用制御油圧発生装置 A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 21.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料			—		マンガン鋼
個 数			—		3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (プロセスコンピ ュータ室用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 23.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (中央制御室床下コンクリートピット S1, S2 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			14 以上 (14*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		420*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (中央制御室床下 コンクリートピット S1, S2 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 18.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (バッテリー排気ファン室用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		622*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料			—		マンガン鋼
個 数			—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (バッテリー排気 ファン室用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 23.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 MCC 他) 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 MCC 他) 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—



注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用蓄電池) 用)
種 類	—	—		一般継目なし容器
容 量	L/個	—		24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa	—		5.2
最 高 使 用 温 度	℃	—		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—	—		マンガン鋼
個 数	—	—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用蓄電池) 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 125V MCC) 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 125V MCC) 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (ケーブル処理室用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径	mm	265.0*		
	高 さ	mm	1500*		
	胴 部 厚 さ	mm	<div> </div> (5.5*)		
	底 部 厚 さ	mm	<div> </div> (9.0*)		
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	16		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	ハロンボンベ (ケーブル処理室用) 消火系		
	設 置 床	—	原子炉建屋付属棟 EL. 22.50 m		
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—		

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ B 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ B 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2A1-2 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2A1-2 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2B1-2 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2B1-2 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (低圧炉心スプレイ系ポンプ用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			7
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (低圧炉心スプレイ系ポンプ用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ B 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			6
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ B 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ C 用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径	mm	265.0*		
	高 さ	mm	1500*		
	胴 部 厚 さ	mm	<div> </div> (5.5*)		
	底 部 厚 さ	mm	<div> </div> (9.0*)		
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	6		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ C 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (高压炉心スプレイ系ポンプ室用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (高压炉心スプレイ系ポンプ室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンポンベ (代替循環冷却系ポンプ A 用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径	mm	265.0*		
	高 さ	mm	1500*		
	胴 部 厚 さ	mm	<div> </div> (5.5*)		
	底 部 厚 さ	mm	<div> </div> (9.0*)		
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	5		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	ハロンポンベ (代替循環冷却系 ポンプ A 用) 消火系		
	設 置 床	—	原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m		
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—		

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2C-3 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			6
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2C-3 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2C-5 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2C-5 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2D-3 用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	6		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2D-3 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (MCC 2D-5 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (MCC 2D-5 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (A 系スイッチギア室用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	12		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (A 系スイッチギ ア室用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (B 系スイッチギア室, <input type="text"/> ) <input type="text"/> (用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		13
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (B 系スイッチギア室, <input type="text"/> ) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -0.10 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンポンベ (緊急用海水ポンプ用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンポンベ (緊急用海水ポン プ用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (HPCS 系スイッチギア室用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (HPCS 系スイッチギア室用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (電気室用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			10
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (電気室用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 3.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (A 系蓄電池室用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		622*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (A 系蓄電池室 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (B 系蓄電池室（北側）用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			24 以上（24*）
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		622*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ（B 系蓄電池室 （北側）用） 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (B 系蓄電池室（南側）用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			24 以上（24*）
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		622*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ（B 系蓄電池室 （南側）用） 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 A 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 A 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 A 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 B 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (非常用ガス処理 系排風機 B 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制 御油圧発生装置 B 用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (原子炉再循環系 流量制御弁用制御油圧発生装置 B 用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (空調機械室用)
種	類	—		一般継目なし容器
容	量	L/個		68 以上 (68*)
最	高	使 用 圧 力		5.2
最	高	使 用 温 度		40
主 要 寸 法	外	径		265.0*
	高	さ		1500*
	胴	部 厚 さ		<input type="text"/> (5.5*)
	底	部 厚 さ		<input type="text"/> (9.0*)
材	料	—		マンガン鋼
個	数	—		25
取 付 箇 所	系	統 名		ハロンボンベ (空調機械室用)
	(	ラ イ ン 名 )		消火系
	設	置 床		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢	水 防 護 上 の		—
箇 所	区	画 番 号		—
	溢	水 防 護 上 の		—
箇 所	配	慮 が 必 要 な 高 さ		—
	慮	が 必 要 な 高 さ		—

注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンポンベ (代替循環冷却系ポンプ B 用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径	mm	265.0*		
	高 さ	mm	1500*		
	胴 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (5.5*)		
	底 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (9.0*)		
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	5		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	ハロンポンベ (代替循環冷却系 ポンプ B 用) 消火系		
	設 置 床	—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.20 m		
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—		

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (24V バッテリー2A 室用)
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			14 以上 (14*)
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		420*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料			—		マンガン鋼
個 数			—		2
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (24V バッテリー 2A 室用) 消火系
	設 置 床		—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	24 以上 (24*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径	mm	265.0*		
	高 さ	mm	622*		
	胴 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (5.5*)		
	底 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (9.0*)		
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	3		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—	ハロンボンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用) 消火系		
	設 置 床	—	原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m		
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—		

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (常設低圧代替注水系ポンプ用)
種 類	—	—		一般継目なし容器
容 量	L/個	—		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa	—		5.2
最 高 使 用 温 度	℃	—		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		<input type="text"/> (9.0*)
材 料	—	—		マンガン鋼
個 数	—	—		8
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (常設低圧代替注 水系ポンプ用) 消火系
	設 置 床	—		常設低圧代替注水系ポンプ室 EL. -11.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ（緊急時対策所建屋 1 用）（東海，東海第二発電所共用）
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			68 以上（68*）
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		1500*
	胴 部 厚 さ		mm		<div> </div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div> </div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			14
取 付 箇 所	系 統 名 （ ラ イ ン 名 ）		—		ハロンボンベ（緊急時対策所建屋 1 用） 消火系
	設 置 床		—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—


注記 \*：公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ（緊急時対策所建屋 2 用）（東海，東海第二発電所共用）
種 類		—			一般継目なし容器
容 量		L/個			14 以上（14*）
最 高 使 用 圧 力		MPa			5.2
最 高 使 用 温 度		℃			40
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		420*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—			マンガン鋼
個 数		—			8
取 付 箇 所	系 統 名 （ ラ イ ン 名 ）		—		ハロンボンベ（緊急時対策所建屋 2 用） 消火系
	設 置 床		—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \*：公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (常設代替高压電源装置置場 1 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			20
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (常設代替高压電源装置置場 1 用) 消火系
	設 置 床	—		常設代替高压電源装置置場 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—



注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (常設代替高压電源装置置場 2 用)
種 類	—	—		一般継目なし容器
容 量	L/個	—		14 以上 (14*)
最 高 使 用 圧 力	MPa	—		5.2
最 高 使 用 温 度	℃	—		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		420*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—	—		マンガン鋼
個 数	—	—		8
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (常設代替高压電源装置置場 2 用) 消火系
	設 置 床	—		常設代替高压電源装置置場 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場 3 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			9
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場 3 用) 消火系
	設 置 床	—		常設代替高圧電源装置置場 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (カルバート (立坑部) 用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	68 以上 (68*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径	mm	265.0*		
	高 さ	mm	1500*		
	胴 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (5.5*)		
	底 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (9.0*)		
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	14		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (カルバート (立坑部) 用) 消火系
	設 置 床		—		常設代替高圧電源装置置場 EL. -8.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (2D, HPCS C/S トレンチ用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	14 以上 (14*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径		mm		265.0*
	高 さ		mm		420*
	胴 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (5.5*)
	底 部 厚 さ		mm		<div>□</div> (9.0*)
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	2		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (2D, HPCS C/S ト レンチ用) 消火系
	設 置 床		—		C/S トレンチ EL. 5.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—



注記 \* : 公称値を示す。



				変 更 前	変 更 後
名 称				—	ハロンボンベ (2C C/S トレンチ用)
種 類		—	一般継目なし容器		
容 量		L/個	24 以上 (24*)		
最 高 使 用 圧 力		MPa	5.2		
最 高 使 用 温 度		℃	40		
主 要 寸 法	外 径	mm	265.0*		
	高 さ	mm	622*		
	胴 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (5.5*)		
	底 部 厚 さ	mm	<div>□</div> (9.0*)		
材 料		—	マンガン鋼		
個 数		—	4		
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )		—		ハロンボンベ (2C C/S トレン チ用) 消火系
	設 置 床		—		C/S トレンチ EL. 5.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—


注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用)
種 類	—	—		一般継目なし容器
容 量	L/個	—		82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力	MPa	—		10.8
最 高 使 用 温 度	℃	—		40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		 (11.0*)
材 料	—	—		クロムモリブデン鋼
個 数	—	—		47
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 22.50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—



注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	二酸化炭素ポンベ (高圧炉心スプレイ系ディーゼル 発電機室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			10.8
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		 (11.0*)
材 料	—			クロムモリブデン鋼
個 数	—			45
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (高圧炉心ス プレイ系ディーゼル発電機室 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 18.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—



注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室 2A 用) (東海, 東海第二発電所共 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		10.8
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		 (11.0*)
材 料		—		クロムモリブデン鋼
個 数		—		18
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (緊急時対策 所建屋発電機室 2A 用) 消火系
	設 置 床	—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室 2B 用) (東海, 東海第二発電所共用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		10.8
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		 (11.0*)
材 料		—		クロムモリブデン鋼
個 数		—		18
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (緊急時対策 所建屋発電機室 2B 用) 消火系
	設 置 床	—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



## 4 火災防護設備

## 2 消火設備に係る次の事項

## 2.1 消火系

(5) 主配管の名称，最高使用圧力，最高使用温度，外径，厚さ及び材料（常設及び可搬型の別に記載し，可搬型の場合は，個数及び取付箇所を付記すること。）

・常設

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	*2 ろ過水貯蔵タンク ～ ディーゼル駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用）		静水頭	50	318.5	10.3*1	STPG370
											318.5	10.3*1	STPT410
											216.3	8.2*1	STPT410
							*2 多目的タンク ～ ろ過水貯蔵タンク出口配管合流点（東海，東海第二発電所共用）		静水頭	50	318.5	10.3*1	STPG370
											*2 ろ過水貯蔵タンク出口配管分岐点 ～ 電動機駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用）		静水頭
							216.3	8.2*1	STPT410				
							*2 ディーゼル駆動消火ポンプ ～ 原子炉建屋消火栓分岐点（東海，東海第二発電所共用）		1.38	50			
											216.3	8.2*1	STPT410
											114.3	6.0*1	STPT410
											114.3	6.0*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—	—				<sup>*2</sup> 電動機駆動消火ポンプ ～ ディーゼル駆動消火ポンプ 出口配管合流点 (東海, 東海第二発電 所共用)	1.38	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPT410
						<sup>*2</sup> ディーゼル駆動消火ポンプ 出口配管分岐点 ～ 固体廃棄物作業建屋消 火栓分岐点 (東海, 東 海第二発電所共用)	1.38	50	114.3	6.0 <sup>*1</sup>	STPT410
									114.3	6.0 <sup>*1</sup>	SUS304TP
									89.1	5.5 <sup>*1</sup>	SUS304TP
						<sup>*2</sup> 原水タンク ～ ディーゼル駆動構内消 火ポンプ (東海, 東海 第二発電所共用)	静水頭	50	216.3	8.2 <sup>*1</sup>	STPG370
									165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370
						<sup>*2</sup> 多目的タンク ～ 原水タンク出口配管合 流点 (東海, 東海第二 発電所共用)	静水頭	50	216.3	8.2 <sup>*1</sup>	STPG370
									165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					<sup>*2</sup> 原水タンク出口配管分岐点 ～ 構内消火用ポンプ（東海，東海第二発電所共用）	静水頭	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370
						<sup>*2</sup> ディーゼル駆動構内消火ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点（東海，東海第二発電所共用）	1.26	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370
						<sup>*2</sup> 構内消火用ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管合流点（東海，東海第二発電所共用）	1.26	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—	—				<sup>*2</sup> ディーゼル駆動構内消 火ポンプ出口配管分岐 点 ～ 海水ポンプエリア及び 常設低圧代替注水系ポ ンプ室供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電 所共用)	1.26	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370
						<sup>*2</sup> 海水ポンプエリア及び 常設低圧代替注水系ポ ンプ室供給配管分岐点 ～ 海水ポンプエリア及び 排気筒モニタ室供給配 管分岐点 (東海, 東海 第二発電所共用)	1.26	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370
						<sup>*2</sup> 海水ポンプエリア及び 排気筒モニタ室供給配 管分岐点 ～ 海水ポンプエリア供給 配管分岐点 (東海, 東 海第二発電所共用)	1.26	50	114.3	6.0 <sup>*1</sup>	STPG370



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系		—				<sup>*2</sup> ディーゼル駆動構内消 火ポンプ出口配管分岐 点 ～ 緊急時対策所建屋及び 常設代替高圧電源装置 置場供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電 所共用)	1.26	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370
						<sup>*2</sup> 海水ポンプエリア及び 常設低圧代替注水系ポ ンプ室供給配管分岐点 ～ 常設低圧代替注水系ポ ンプ室供給配管分岐点	1.26	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370
						<sup>*2</sup> 海水ポンプエリア及び 排気筒モニタ室供給配 管分岐点 ～ 排気筒モニタ室供給配 管分岐点	1.26	50	165.2	7.1 <sup>*1</sup>	STPG370



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系		—				ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポン プ A 用) ～ ほう酸水注入系ポンプ A	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポン プ B 用) ～ ほう酸水注入系ポンプ B	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2C-7 用) ～ MCC 2C-7	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (原子炉再循環系低速 度用電源装置 A 用) ～ 原子炉再循環系低速度 用電源装置 A	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (原子炉再循環系低速 度用電源装置 B 用) ～ 原子炉再循環系低速度 用電源装置 B	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—	—				ハロンポンベ (MCC 2D-9 用) ～ MCC 2D-9	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2C-9 用) ～ MCC 2C-9	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (125V DC MCC 2A-2 用) ～ 125V DC MCC 2A-2	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2C-8 用) ～ MCC 2C-8	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (代替燃料プール冷却 系ポンプ室用) ～ 代替燃料プール冷却系 ポンプ室	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
									42.7	3.6*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	ハロンポンベ (MCC 2A2-2 用) ～ MCC 2A2-2	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										34.0	3.4*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ (MCC 2B2-2 用) ～ MCC 2B2-2	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										34.0	3.4*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ (MCC 2D-8 用) ～ MCC 2D-8	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ (MCC 2D-7 用) ～ MCC 2D-7	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP	
ハロンポンベ (原子炉再循環系流量 制御弁用制御油圧発生 装置 A 用) ～ 原子炉再循環系流量制 御弁用制御油圧発生装 置 A	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP								



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	ハロンボンベ (プロセスコンピュー タ室用) ～ プロセスコンピュータ 室		5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
											27.2	2.9*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (中央制御室床下コン クリートピット S1, S2 用) ～ 中央制御室床下コンク リートピット S1, S2		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											27.2	2.9*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (バッテリー排気ファ ン室用) ～ バッテリー排気ファン 室		5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
											ハロンボンベ (緊急用電気室（緊急 用 MCC 他）用) ～ 緊急用電気室（緊急用 MCC 他）		5.2
							48.6	3.7*1	SUS304TP				



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—						ハロンボンベ (緊急用電気室（緊急 用蓄電池）用） ～ 緊急用電気室（緊急用 蓄電池）	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										34.0	3.4*1	SUS304TP	
							ハロンボンベ (緊急用電気室（緊急 用 125V MCC）用） ～ 緊急用電気室（緊急用 125V MCC）	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										34.0	3.4*1	SUS304TP	
							ハロンボンベ (ケーブル処理室用） ～ ケーブル処理室	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										76.3	5.2*1	SUS304TP	
										114.3	6.0*1	SUS304TP	



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	ハロンポンベ (125V DC MCC 2A-1 用) ～ 125V DC MCC 2A-1		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											42.7	3.6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用) ～ 制御棒駆動水ポンプ A		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											42.7	3.6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ B 用) ～ 制御棒駆動水ポンプ B		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											42.7	3.6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (MCC 2A1-2 用) ～ MCC 2A1-2		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											34.0	3.4*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (MCC 2B1-2 用) ～ MCC 2B1-2		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											34.0	3.4*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用) ～ 残留熱除去系ポンプ A 室		5. 2	40	60. 5	3. 9*1	SUS304TP
											34. 0	3. 4*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (低圧炉心スプレイ系 ポンプ用) ～ 低圧炉心スプレイ系ポ ンプ		5. 2	40	60. 5	3. 9*1	SUS304TP
											48. 6	3. 7*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ B 用) ～ 残留熱除去系ポンプ B		5. 2	40	60. 5	3. 9*1	SUS304TP
											42. 7	3. 6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ C 用) ～ 残留熱除去系ポンプ C		5. 2	40	60. 5	3. 9*1	SUS304TP
											42. 7	3. 6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (高圧炉心スプレイ系 ポンプ室用) ～ 高圧炉心スプレイ系ポ ンプ室		5. 2	40	60. 5	5. 5*1	SUS304TP
											60. 5	3. 9*1	SUS304TP
											48. 6	3. 7*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	ハロンポンベ (原子炉隔離時冷却系 ポンプ室用) ～ 原子炉隔離時冷却系ポ ンプ室	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										42.7	3.6*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ (代替循環冷却系ポン プ A 用) ～ 代替循環冷却系ポンプ A	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										42.7	3.6*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ (MCC 2C-3 用) ～ MCC 2C-3	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										48.6	3.7*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ (MCC 2C-5 用) ～ MCC 2C-5	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										42.7	3.6*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ (MCC 2D-3 用) ～ MCC 2D-3	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										48.6	3.7*1	SUS304TP	



(続き)

変 更 前						変 更 後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	
消 火 系	—	—				消 火 系	ハロンポンベ (MCC 2D-5 用) ～ MCC 2D-5	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
										42.7	3.6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (A 系スイッチギア室 用) ～ A 系スイッチギア室	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
										89.1	5.5*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (B 系スイッチギア 室, <div> </div> □ 用) ～ B 系スイッチギア室, <div> </div>	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
										89.1	5.5*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (緊急用海水ポンプ 用) ～ 緊急用海水ポンプ	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
										42.7	3.6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (HPCS 系スイッチギ ア室用) ～ HPCS 系スイッチギア 室	5.2	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
										60.5	3.9*1	SUS304TP
										48.6	3.7*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	ハロンボンベ (電気室用) ～ 電気室		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											76.3	5.2*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (A系蓄電池室用) ～ A系蓄電池室		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											34.0	3.4*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (B系蓄電池室（北 側）用) ～ B系蓄電池室（北側）		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											27.2	2.9*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (B系蓄電池室（南 側）用) ～ B系蓄電池室（南側）		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											27.2	2.9*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (非常用ガス再循環系 排風機 A 用) ～ 非常用ガス再循環系排 風機 A		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											42.7	3.6*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—						ハロンボンベ (非常用ガス再循環系 排風機 B 用) ～ 非常用ガス再循環系排 風機 B	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										42.7	3.6*1	SUS304TP	
							ハロンボンベ (非常用ガス処理系排 風機 A 用) ～ 非常用ガス処理系排風 機 A	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										34.0	3.4*1	SUS304TP	
							ハロンボンベ (非常用ガス処理系排 風機 B 用) ～ 非常用ガス処理系排風 機 B	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										34.0	3.4*1	SUS304TP	
							ハロンボンベ (原子炉再循環系流量 制御弁用制御油圧発生 装置 B 用) ～ 原子炉再循環系流量制 御弁用制御油圧発生装 置 B	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										42.7	3.6*1	SUS304TP	
							ハロンボンベ (空調機械室用) ～ 空調機械室	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										89.1	5.5*1	SUS304TP	



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	ハロンポンベ (代替循環冷却系ポン プ B 用) ～ 代替循環冷却系ポンプ B		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											42.7	3.6*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (24V バッテリー2A 室 用) ～ 24V バッテリー2A 室		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											27.2	2.9*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用) ～ 直流 125V 蓄電池 HPCS 室		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											27.2	2.9*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (常設低圧代替注水系 ポンプ用) ～ 常設低圧代替注水系ポ ンプ		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
							ハロンポンベ (緊急時対策所建屋 1 用) ～ 弁 HALON-FP- F001, F002, F003, F004, F005, F006, F007, F008, F009 (東海, 東 海第二発電所共用)		5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
											89.1	5.5*1	SUS304TP
											42.7	4.9*1	SUS304TP
											76.3	5.2*1	SUS304TP
											48.6	5.1*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—	—	—	—	—	弁 HALON-FP-F001 ～ 非常用換気設備室（東 海，東海第二発電所共 用）	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F007 ～ 2 階電気品室（東海， 東海第二発電所共用）	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F008 ～ 3 階電気品室（東海， 東海第二発電所共用）	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F009 ～ 125V 充電器室（東 海，東海第二発電所共 用）	5.2	40	42.7	4.9*1	SUS304TP
						ハロンボンベ （緊急時対策所建屋 2 用） ～ 弁 HALON-FP-F010， F011，F012，F013， F014，F015（東海，東 海第二発電所共用）	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
									34.0	4.5*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—						弁 HALON-FP-F010 ～ 125V 蓄電池室（東 海，東海第二発電所共 用）	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP	
										27.2	3.9*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-F011 ～ 24V 蓄電池室 2B（東 海，東海第二発電所共 用）	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP	
										27.2	3.9*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-F012 ～ 24V 蓄電池室 2A（東 海，東海第二発電所共 用）	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP	
										27.2	3.9*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-015 ～ 通信機械室（東海，東 海第二発電所共用）	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP	
							ハロンポンベ （常設代替高圧電源装 置置場 1 用） ～ 弁 HALON-FP- F016, F017, F018, F019, F020	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										89.1	5.5*1	SUS304TP	
										34.0	4.5*1	SUS304TP	
										42.7	4.9*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-F017 ～ 常設代替高圧電源装置 燃料移送ポンプ B 室	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP	



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					弁 HALON-FP-F018 ～ 燃料移送ポンプ 2C 室	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F019 ～ 換気機械室	5.2	40	89.1	5.5*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F020 ～ 電気室	5.2	40	89.1	5.5*1	SUS304TP
						ハロンポンペ (常設代替高压電源装 置置場 2 用) ～ 弁 HALON-FP- F021, F022, F023, F024	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F021 ～ 燃料移送ポンプ 2D 室	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
									27.2	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F022 ～ 燃料移送ポンプ HPCS 室	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
									27.2	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F023 ～ 常設代替高压電源装置 燃料移送ポンプ A 室	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—						ハロンボンベ (常設代替高压電源装 置置場 3 用) ～ 弁 HALON-FP- F025, F026, F027, F028, F029, F030, F031	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										34.0	4.5*1	SUS304TP	
										42.7	4.9*1	SUS304TP	
										48.6	5.1*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-F028 ～ 機器搬入シャフト	5.2	40	42.7	4.9*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-F030 ～ D B 用シャフト及びD B 用トンネル	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-F031 ～ S A 用シャフト及びS A 用トンネル	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
							ハロンボンベ (カルバ ート (立坑部) 用) ～ 弁 HALON-FP- F032, F033	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP	
										76.3	5.2*1	SUS304TP	
							弁 HALON-FP-F032 ～ 分岐点 (D B 用立坑及びD B 用トンネル)	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP	



(続き)

変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—	—				分岐点（ＤＢ用立坑及 びＤＢ用トンネル） ～ ＤＢ用立坑，ＤＢ用ト レンチ及び軽油配管用 トレンチ	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						分岐点（ＤＢ用立坑及 びＤＢ用トンネル） ～ ＤＢ用立坑及びＤＢ用 トンネル	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP
									60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F033 ～ ＳＡ用立坑，ＳＡ用ト ンネル，ＳＡ用トレ ンチ及び軽油配管用トレ ンチ	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (2D, HPCS C/S トレン チ用) ～ 2D, HPCS C/S トレンチ	5.2	40	27.2	2.9*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (2C C/S トレンチ用) ～ 2C C/S トレンチ	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系		—					二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発 電機室用) ～ 弁 C02-FP-F001, F002	10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP	
										76.3	7.0*1	SUS304TP	
										89.1	7.6*1	SUS304TP	
										114.3	8.6*1	SUS304TP	
							弁 C02-FP-F001 ～ 非常用ディーゼル発電 機 2C 室	10.8	40	114.3	8.6*1	SUS304TP	
										48.6	5.1*1	SUS304TP	
										42.7	4.9*1	SUS304TP	
							弁 C02-FP-F002 ～ 非常用ディーゼル発電 機 2D 室	10.8	40	114.3	8.6*1	SUS304TP	
										48.6	5.1*1	SUS304TP	
										42.7	4.9*1	SUS304TP	
							二酸化炭素ポンベ (高圧炉心スプレイ系 ディーゼル発電機室 用) ～ 高圧炉心スプレイ系デ ィーゼル発電機室	10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP	
										76.3	7.0*1	SUS304TP	
										89.1	7.6*1	SUS304TP	
										114.3	8.6*1	SUS304TP	
										48.6	5.1*1	SUS304TP	
										34.0	4.5*1	SUS304TP	



(続き)

変 更 前						変 更 後							
名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					消 火 系	二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発 電機室 2A 用) ～ 緊急時対策所建屋発電 機室 2A (東海, 東海 第二発電所共用)		10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
							緊急時対策所建屋発電 機室 2A (東海, 東海 第二発電所共用)				76.3	7.0*1	SUS304TP
							二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発 電機室 2B 用) ～ 緊急時対策所建屋発電 機室 2B (東海, 東海 第二発電所共用)		10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
							緊急時対策所建屋発電 機室 2B (東海, 東海 第二発電所共用)				76.3	7.0*1	SUS304TP

注記 \*1：公称値を示す。  
\*2：本設備は既存の設備である。



表1 火災防護設備の主要設備リスト (1/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
火災区域構造物及び火災区画構造物	—	—	—	—	—			原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟	C	—	—	—
								タービン建屋	C	—	—	—
								海水ポンプエリア	C	—	—	—
								廃棄物処理建屋	C	—	—	—
								固体廃棄物作業建屋 (東海, 東海第二発電所共用)	C	—	—	—
								固体廃棄物貯蔵庫 (東海, 東海第二発電所共用)	C	—	—	—
								使用済燃料乾式貯蔵建屋	C	—	—	—
								給水加熱器保管庫	C	—	—	—
								復水貯蔵タンクエリア	C	—	—	—
								排気筒モニタ室	C	—	—	—
								常設代替高压電源装置置場	C	—	—	—
								軽油貯蔵タンクエリア	C	—	—	—
								緊急時対策所建屋 *2 (東海, 東海第二発電所共用)	—	—	—	—
								常設低圧代替注水系ポンプ室, 格納容器圧力逃がし装置格納槽, 緊急用海水ポンプビット *2	—	—	—	—
								可搬型設備用軽油タンク *2	—	—	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (2/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	ポンプ	—					電動機駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non	—	—
								構内消火用ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non	—	—
								ディーゼル駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non*3 火力技術基準*4	—	—
								ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non*3 火力技術基準*4	—	—
		容器	—					ろ過水貯蔵タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								多目的タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								原水タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプA用)	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプB用)	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2C-7用)	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置A用)	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置B用)	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2D-9用)	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2C-9用)	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2用)	C-2	クラス 3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (3/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	容器	—	—	—	—	—	ハロンボンベ (MCC 2C-8用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (代替燃料プール冷却系ポンプ室用) *7	—	—	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2A2-2 用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2B2-2 用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2D-8用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2D-7用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (中央制御室床下コンクリートピット S1, S2 用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (バッテリー排気ファン室用)	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 MCC 他) 用) *7	—	—	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (4/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	容器		—				ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用蓄電池）用）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用125V MCC）用）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（ケーブル処理室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（125V DC MCC 2A-1用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（制御棒駆動水ポンプA用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（制御棒駆動水ポンプB用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（MCC 2A1-2用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（MCC 2B1-2用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（残留熱除去系ポンプA室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（低圧炉心スプレイ系ポンプ用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（残留熱除去系ポンプB用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（残留熱除去系ポンプC用）	C－2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (5/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	容器	—					ハロンボンベ（高圧炉心スプレイ系ポンプ室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（原子炉隔離時冷却系ポンプ室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（代替循環冷却系ポンプA用）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（MCC 2C-3用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（MCC 2C-5用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（MCC 2D-3用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（MCC 2D-5用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（A系スイッチギア室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（B系スイッチギア室、 <div> </div> 用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（緊急用海水ポンプ用）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（HPCS 系スイッチギア室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（電気室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（A系蓄電池室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（B系蓄電池室（北側）用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（B系蓄電池室（南側）用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（非常用ガス再循環系排風機A用）	C－2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (6/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	容器	—	—	—	—	—	ハロンボンベ（非常用ガス再循環系排風機B用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（非常用ガス処理系排風機A用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（非常用ガス処理系排風機B用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（空調機械室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（代替循環冷却系ポンプB用）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（24V バッテリー2A 室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（直流 125V 蓄電池 HPCS 室用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（常設低圧代替注水系ポンプ用）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（緊急時対策所建屋1用）*5、*7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								ハロンボンベ（緊急時対策所建屋2用）*5、*6、*7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								ハロンボンベ（常設代替高圧電源装置置場1用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（常設代替高圧電源装置置場2用）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（常設代替高圧電源装置置場3用）	C－2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (7/23)

			変 更 前				変 更 後						
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	
消火設備	消火系	容器	—	—	—	—	—	ハロンボンベ(カルバート(立坑部)用)	C-2	クラス3	—	—	
								ハロンボンベ (2D, HPCS C/S トレンチ用)	C-2	クラス3	—	—	
								ハロンボンベ (2C C/S トレンチ用)	C-2	クラス3	—	—	
								二酸化炭素ボンベ (非常用ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	—	—	
								二酸化炭素ボンベ (高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	—	—	
								二酸化炭素ボンベ(緊急時対策所建屋発電機室2A用)*5、*7 (東海, 東海第二発電所共用)	—	—	—	—	
								二酸化炭素ボンベ(緊急時対策所建屋発電機室2B用)*5、*7 (東海, 東海第二発電所共用)	—	—	—	—	
		主配管	—	—	—	—	—	—	ろ過水貯蔵タンク ～ ディーゼル駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	—	—
									多目的タンク ～ ろ過水貯蔵タンク出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	—	—
									ろ過水貯蔵タンク出口配管分岐点 ～ 電動機駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	—	—
									ディーゼル駆動消火ポンプ ～ 原子炉建屋消火栓分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	—	—
									電動機駆動消火ポンプ ～ ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	—	—



表 1 火災防護設備の主要設備リスト (8/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—					ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 固体廃棄物作業建屋消火栓分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								原水タンク ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								多目的タンク ～ 原水タンク出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								原水タンク出口配管分岐点 ～ 構内消火用ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								ディーゼル駆動構内消火ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								構内消火用ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—



表 1 火災防護設備の主要設備リスト (9/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管		—				海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 ～ 海水ポンプエリア及び排気筒モニタ室供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								海水ポンプエリア及び排気筒モニタ室供給配管分岐点 ～ 海水ポンプエリア供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 緊急時対策所建屋及び常設代替高圧電源装置置場供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス 3	—	—
								海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 ～ 常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点	C	クラス 3	—	—
								海水ポンプエリア及び排気筒モニタ室供給配管分岐点 ～ 排気筒モニタ室供給配管分岐点	C	クラス 3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (10/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	ハロンポンベ（ほう酸水注入系ポンプA用） ～ ほう酸水注入系ポンプA	C－2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（ほう酸水注入系ポンプB用） ～ ほう酸水注入系ポンプB	C－2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（MCC 2C-7用） ～ MCC 2C-7	C－2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（原子炉再循環系低速度用電源装置A用） ～ 原子炉再循環系低速度用電源装置A	C－2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（原子炉再循環系低速度用電源装置B用） ～ 原子炉再循環系低速度用電源装置B	C－2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（MCC 2D-9用） ～ MCC 2D-9	C－2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（MCC 2C-9用） ～ MCC 2C-9	C－2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (11/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管		—				ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2用) ～ 125V DC MCC 2A-2	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2C-8用) ～ MCC 2C-8	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (代替燃料プール冷却 系ポンプ室用) ～ 代替燃料プール冷却系ポンプ室*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2A2-2用) ～ MCC 2A2-2	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2B2-2用) ～ MCC 2B2-2	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2D-8用) ～ MCC 2D-8	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ (MCC 2D-7用) ～ MCC 2D-7	C－2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (12/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	ハロンボンベ（原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A用） ～ 原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（プロセスコンピュータ室用） ～ プロセスコンピュータ室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（中央制御室床下コンクリートピットS1, S2用） ～ 中央制御室床下コンクリートピットS1, S2	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（バッテリー排気ファン室用） ～ バッテリー排気ファン室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用MCC他）用） ～ 緊急用電気室（緊急用MCC他） *7	—	—	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (13/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用蓄電池）用） ～ 緊急用電気室（緊急用蓄電池）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用125V MCC）用） ～ 緊急用電気室（緊急用125V MCC）*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（ケーブル処理室用） ～ ケーブル処理室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（125V DC MCC 2A-1用） ～ 125V DC MCC 2A-1	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（制御棒駆動水ポンプA用） ～ 制御棒駆動水ポンプA	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（制御棒駆動水ポンプB用） ～ 制御棒駆動水ポンプB	C－2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (14/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管		—				ハロンボンベ（MCC 2A1-2用） ～ MCC 2A1-2	C－2	クラス3	－	－
								ハロンボンベ（MCC 2B1-2用） ～ MCC 2B1-2	C－2	クラス3	－	－
								ハロンボンベ（残留熱除去系ポンプA室用） ～ 残留熱除去系ポンプA室	C－2	クラス3	－	－
								ハロンボンベ（低圧炉心スプレイ系ポンプ用） ～ 低圧炉心スプレイ系ポンプ	C－2	クラス3	－	－
								ハロンボンベ（残留熱除去系ポンプB用） ～ 残留熱除去系ポンプB	C－2	クラス3	－	－
								ハロンボンベ（残留熱除去系ポンプC用） ～ 残留熱除去系ポンプC	C－2	クラス3	－	－
								ハロンボンベ（高圧炉心スプレイ系ポンプ室用） ～ 高圧炉心スプレイ系ポンプ室	C－2	クラス3	－	－
								ハロンボンベ（原子炉隔離時冷却系ポンプ室用） ～ 原子炉隔離時冷却系ポンプ室	C－2	クラス3	－	－



表1 火災防護設備の主要設備リスト (15/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	ハロンポンベ（代替循環冷却系ポンプA用） ～ 代替循環冷却系ポンプA*7	—	—	—	—
								ハロンポンベ（MCC 2C-3用） ～ MCC 2C-3	C-2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（MCC 2C-5用） ～ MCC 2C-5	C-2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（MCC 2D-3用） ～ MCC 2D-3	C-2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（MCC 2D-5用） ～ MCC 2D-5	C-2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（A系スイッチギア室用） ～ A系スイッチギア室	C-2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（B系スイッチギア室, <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 用） ～ B系スイッチギア室, <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span>	C-2	クラス3	—	—
								ハロンポンベ（緊急用海水ポンプ用） ～ 緊急用海水ポンプ*7	—	—	—	—
								ハロンポンベ（HPCS系スイッチギア室用） ～ HPCS系スイッチギア室	C-2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (16/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—					ハロンボンベ（電気室用） ～ 電気室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（A系蓄電池室用） ～ A系蓄電池室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（B系蓄電池室（北側）用） ～ B系蓄電池室（北側）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（B系蓄電池室（南側）用） ～ B系蓄電池室（南側）	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（非常用ガス再循環系排風機A用） ～ 非常用ガス再循環系排風機A	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（非常用ガス再循環系排風機B用） ～ 非常用ガス再循環系排風機B	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（非常用ガス処理系排風機A用） ～ 非常用ガス処理系排風機A	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（非常用ガス処理系排風機B用） ～ 非常用ガス処理系排風機B	C－2	クラス3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (17/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	ハロンボンベ（原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B用） ～ 原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（空調機械室用） ～ 空調機械室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（代替循環冷却系ポンプB用） ～ 代替循環冷却系ポンプB*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（24Vバッテリー2A室用） ～ 24Vバッテリー2A室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（直流125V蓄電池HPCS室用） ～ 直流125V蓄電池HPCS室	C－2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（常設低圧代替注水系ポンプ用） ～ 常設低圧代替注水系ポンプ*7	—	—	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (18/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	ハロンボンベ（緊急時対策所建屋1用） ～ 弁 HALON-FP-F001, F002, F003, F004, F005, F006, F007, F008, F009*5, *7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								弁 HALON-FP-F001 ～ 非常用換気設備室*7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								弁 HALON-FP-F007 ～ 2階電気品室*5, *7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								弁 HALON-FP-F008 ～ 3階電気品室*5, *7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								弁 HALON-FP-F009 ～ 125V充電器室*5, *7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								ハロンボンベ（緊急時対策所建屋2用） ～ 弁 HALON-FP-F010, F011, F012, F013, F014, F015*5, *6, *7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (19/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—					弁 HALON-FP-F010 ～ 125V蓄電池室*5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	—	—	—	—
								弁 HALON-FP-F011 ～ 24V蓄電池室2B*5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	—	—	—	—
								弁 HALON-FP-F012 ～ 24V蓄電池室2A*5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	—	—	—	—
								弁 HALON-FP-F015 ～ 通信機械室*5,*6,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	—	—	—	—
								ハロンボンベ (常設代替高压電源 装置置場1用) ～ 弁 HALON-FP- F016, F017, F018, F019, F020	C-2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F017 ～ 常設代替高压電源装置燃料移送ポ ンプB室*7	—	—	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (20/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	弁 HALON-FP-F018 ～ 燃料移送ポンプ2C室	C－2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F019 ～ 換気機械室	C－2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F020 ～ 電気室*7	—	—	—	—
								ハロンボンベ（常設代替高圧電源装置置場2用） ～ 弁 HALON-FP-F021, F022, F023, F024	C－2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F021 ～ 燃料移送ポンプ2D室	C－2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F022 ～ 燃料移送ポンプHPCS室	C－2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F023 ～ 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプA室*7	—	—	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (21/23)

			変 更 前					変 更 後				
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—	—	—	—	—	ハロンボンベ（常設代替高圧電源装置置場3用） ～ 弁 HALON-FP-F025, F026, F027, F028, F029, F030, F031	C-2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F028 ～ 機器搬入シャフト	C-2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F030 ～ DB用シャフト及び DB用トンネル	C-2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F031 ～ SA用シャフト及び SA用トンネル	C-2	クラス3	—	—
								ハロンボンベ（カルバート（立坑部）用） ～ 弁 HALON-FP-F032, F033	C-2	クラス3	—	—
								弁 HALON-FP-F032 ～ 分岐点 （DB用立坑及びDB用トンネル）	C-2	クラス3	—	—



表 1 火災防護設備の主要設備リスト (22/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管	—					分岐点 (D B 用立坑及びD B 用トンネル) ～ D B 用立坑, D B 用トレンチ及び 軽油配管用トレンチ	C-2	クラス 3	—	—
								分岐点 (D B 用立坑及びD B 用トンネル) ～ D B 用立坑及びD B 用トンネル	C-2	クラス 3	—	—
								弁 HALON-FP-F033 ～ S A 用立坑, S A 用トンネル, S A 用トレンチ及び軽油配管用トレンチ	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンポンベ (2D, HPCS C/S トレンチ用) ～ 2D, HPCS C/S トレンチ	C-2	クラス 3	—	—
								ハロンポンベ (2C C/S トレンチ用) ～ 2C C/S トレンチ	C-2	クラス 3	—	—
								二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用) ～ 弁 C02-FP-F001, F002	C-2	クラス 3	—	—



表1 火災防護設備の主要設備リスト (23/23)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス		耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
消火設備	消火系	主配管		—				弁 C02-FP-F001 ～ 非常用ディーゼル発電機2C室	C－2	クラス3	—	—
								弁 C02-FP-F002 ～ 非常用ディーゼル発電機2D室	C－2	クラス3	—	—
								二酸化炭素ポンベ（高圧炉心スプレ イ系ディーゼル発電機室用） ～ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発 電機室	C－2	クラス3	—	—
								二酸化炭素ポンベ（緊急時対策所建 屋発電機室2A用） ～ 緊急時対策所建屋発電機室2A*5,*7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—
								二酸化炭素ポンベ（緊急時対策所建 屋発電機室2B用） ～ 緊急時対策所建屋発電機室2B*5,*7 （東海，東海第二発電所共用）	—	—	—	—

注記 \*1：表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「5 原子炉本体の基本設計方針，適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。  
\*2：重大事故等対処設備を防護する火災区域構造物及び火災区画構造物である。  
\*3：消火設備における消火系ポンプのうち，ポンプを示す。  
\*4：消火設備における消火系ポンプのうち，原動機を示す。  
\*5：常設重大事故防止設備を防護する消火設備である。  
\*6：常設重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備以外の常設重大事故等対処設備を防護する消火設備である。  
\*7：常設耐震重要重大事故防止設備・常設重大事故緩和設備を防護する消火設備である。